



ほっかい

水とふれあい通信

◇発行者／岩見沢市6条西7丁目 北海土地改良区

TEL (0126) 22-2400 FAX (0126) 22-8012

URLアドレス <http://www2.midorinet-hokkai.jp>

◇印刷／弘文社印刷株式会社 岩見沢市5条東11丁目



『第2回 北海幹線用水路 ウオーキング開催される！』

(晴天の中、平成19年7月29日(土) 光珠内調整池(美唄市)周辺において、164名が参加)

主な内容

- 平成19年度第1回臨時総代会開催 2~7
- 第15期新総代決定する 8~9
- 地域用水機能増進事業 10~11
- 人事通信ほか 12~13
- 平成19年度地区別懇談会 14

改良区の現況

地区面積

33,493ha

組合員数

2,893人

平成19年4月 対比△46人

平成19年10月1日現在

第75号

平成十九年 第一回臨時総代会開催

役員（理事）補欠選任による新理事決定！

平成十九年度第一回臨時総代会が、八月二十日木テルサンプラザにおいて総代九十名の出席を得て開催され、議長に鍋島克己氏（岩見沢市・第七区）、議事録記名人に森川和徳氏（美唄市・第五区）、青木正一氏（岩見沢市・第九区）を各々選出し、報告一件、議案十四件について慎重審議の結果、原案通り承認決定されました。



北海土地改良区
理事長

眞野 弘

開会の挨拶

平成19年度第1回臨時総代会開催にあたりまして、一言ご挨拶をさせていただきます。地球温暖化現象と最近よくいわれていますが、昨年の8月の真夏日の連続記録、今年も盆の15日までの3、4日の猛暑、6月・7月の雨不足、府県ほどのことは無いまでも、この北海道も大きく気候の異変を感じる近年であります。幸い作況の方は、各作物ともほぼ順調のようあります。特に先の台風5号、府県ではその災害の爪後を大きく報道されておりましたが、北海道への再上陸は予想に

反して大きく逸れて何より安堵したところであります。今後も順調推移の中で、満足の秋になるよう祈念をするしだいです。改めて申し上げるまでも無く、農業を巻き戻す状況、WTO・EPA交渉の本格論議を始め、国内対策の所得政策、必ずしも満足のいく方向にはありません。特に品目横断の麦・大豆等、生産条件不利補正交付金いわゆる下駄対策の試算については、JA等の担当者の計算では、昨年の麦・大豆経営安定補填金と比べて85%程度となるのではないかという試算結果であります。価格は市場原理で、所得は政策でいう新政策の概要ですが、当初の約束どおりにはいつてないよう私は思えるであります。いま一つ農地・水・環境対策があります、この事業目的は農業基本法で位置付けた多面的な機能を形として位置付けをしながら、農村は勿論のこと一般市民国民にも理解をさせることにあると私は認識をしておりますが、事業規模の割りには事務手続き、成果品に余りにも精度を求める過ぎていると私は考えております。北海道協議会では、一般道民への事業趣旨PRの為に「とんぼの未来・北のさと里づくり」という愛称とロゴマークを決定いたしました。赤とんぼに象徴される平和で健康的な北海道の農村景観・田園空間をイメージしたものであります。初年度である為に、行政も活動組織も戸惑いも多くあります。内容の簡便さ等今後の改革をも視野に入れながら地方や地域活力の一つになるように改良区としても今後もしっかりと取組んでまいりたいと考えております。次に、先の総代会でもたびたびご報告とご審議を賜っておりますが、要點のみ申し上げ臨時総代会開会のご挨拶とさせていただきます。尚、本日の会議には報告案件1件、議案が14件の提案を予定しております、ご審議宜しくお願い申し上げまして、時節柄大変お忙しい中ご出席いただきましたことに心から感謝を申し上げてご挨拶とさせていただきます。

當土地改良事業空知中央地区についてであります。国の直轄事業として、早くは昭和32年から22年かけて事業予算570億円で北海頭首工を始め当時土水路営美唄地区、空知中央は引き続いて昭和54年から今まで28年の経過であります。その事業予算、ご案内の三六〇億円一般かんがい事業では日本最大の事業規模であります。光珠内調整池を初め砂川・美唄・岩見沢・三笠等、市街通過路線のボックス化、その延長10km余り基幹排水路63km中村揚水機・幌達布揚水機・三笠揚水機場等揚水機は5ヶ所、そして第3回計画変更による農業用水再編対策、地域用水による支線用水路取込み118km余り、庁舎と併用する集中水管理センターも含めて、見事にその施設整備が大きく進んだところであります。申し上げているように、平成20年に國の方針として一応空知中央地区については打ち切り完了となります。引き続いて40年の経過を見ている、昭和41年施工の北海頭首工の2次改修、それから北海幹線未改修路線34km、加えて岩見沢幹線3.5km、併せますと概算四〇〇億円の次期事業が予定されています。今年度前段調査、20年・21年本調査、平成22年から国営土地改良事業北海地区として着工したいとして、農水省を初め国土交通省北海道局・北海道開発局・そして札幌開発建設部との打合せを進めております。今年度後段調査、20年・21年本調査、平成22年から国営土地改良事業北海地区として着工したいとして、農水省を初め国土交通省北海道局・北海道開発局・そして札幌開発建設部との打合せを進めております。勿論北海道庁・岩見沢市を初め関係行政の了解もいただき、8月22日に市町村・JA・改良区による、北海地区推進期成会を設立させていただいたしだいであります。変わらぬ応援を心からお願い申し上げるところであります。以上簡単でございますが、要點のみ申し上げ臨時総代会開会のご挨拶とさせていただきます。尚、本日の会議には報告案件1件、議案が14件の提案を予定しております、ご審議宜しくお願い申し上げまして、時節柄大変お忙しい中ご出席いただきましたことに心から感謝を申し上げてご挨拶とさせていただきます。

平成18年度一般会計決算報告

収入決算総額 5,697,802,184円
 支出決算総額 5,523,953,329円
 差引残高 173,848,855円(翌年度へ繰越)

翌年度繰越金内訳	一般繰越額	168,831,068円
	決済金等繰越額	5,017,787円

収入

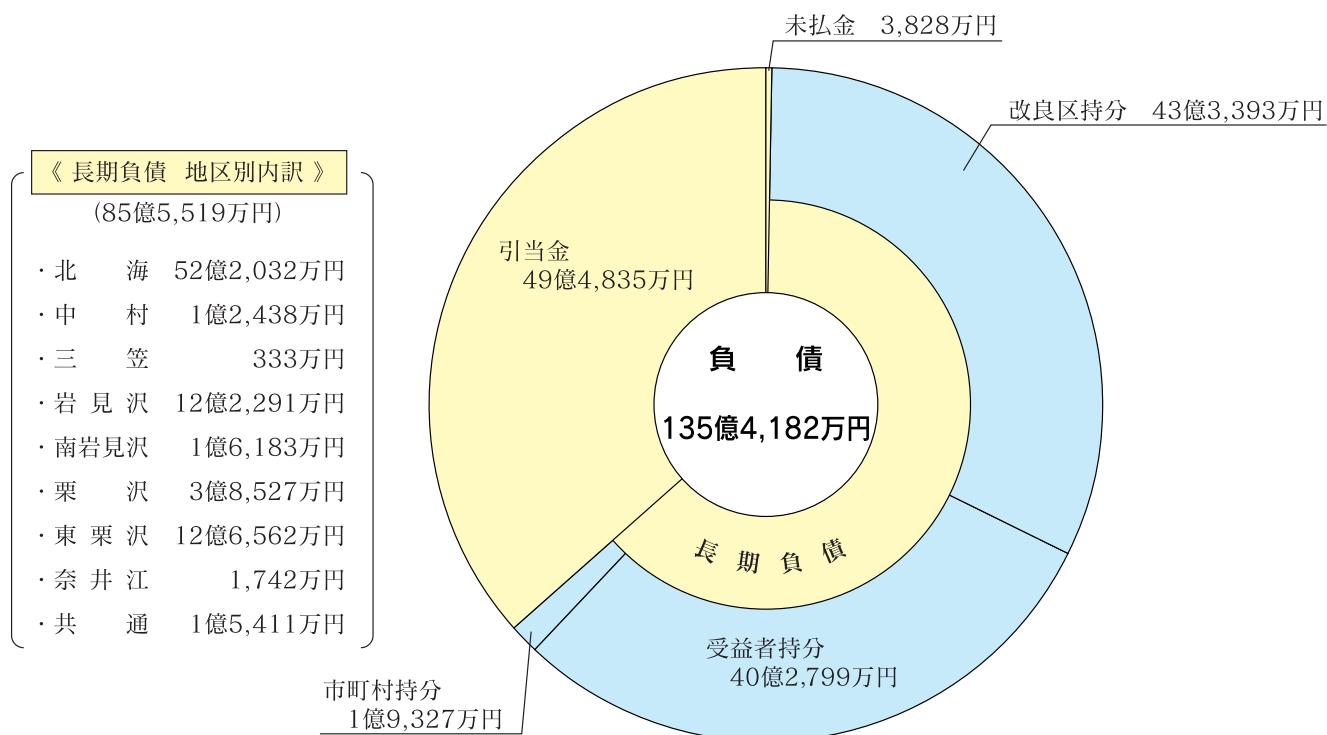
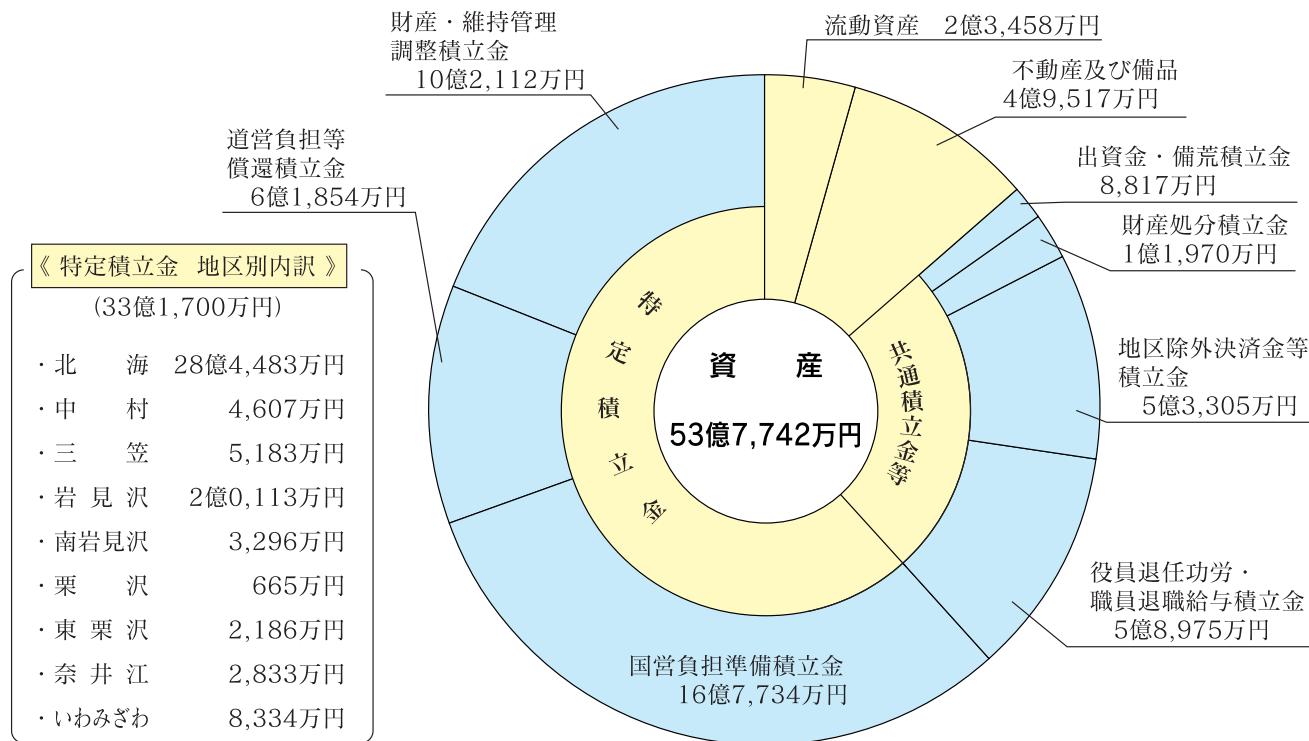
款	決算額	内訳
賦課金	2,685,817,923	経常賦課金 1,238,739,366 特別賦課金 1,370,083,707 事業賦課金 76,994,850
使用料	16,850,990	契約使用料 4,826,551 許可使用料 12,024,439
補助金及び助成金	551,991,278	補助金 80,393,500 市町村等助成金 269,345,378 交付金 202,252,400
財産収入	30,748,019	預金利子 15,076,601 配当金 141,403 財産貸付収入 2,126,480 財産売却収入 13,403,535
受託及び補償金	912,855,502	受託金 98,716,027 補償金 814,139,475
繰入金	287,362,459	基本財産繰入金 5,000,000 積立金繰入金 282,362,459
借入金	722,254,000	農林漁業資金借入金 350,218,000 長期借入金 372,036,000
諸収入	200,030,888	預金利子 271,417 過怠金 23,930 過年度収入 2,372,547 雑入 19,406,988 加入金 30,000 繰上償還金 165,078,788 決済金 12,847,218
換地費	105,787,632	道営換地清算金収入 52,893,816 道営換地徴収金 52,893,816
繰越金	184,103,493	前年度繰越金 184,103,493
収入合計	5,697,802,184	

支 出

款	決 算 額	内 訳
一 般 管 理 費	816,338,176	報酬 35,331,890 給料 224,033,932 職員手当 198,914,151 退任給与金 470,000 退職給与金 112,949,910 賃金 46,065,392 法定福利費 103,602,097 費用弁償 6,324,754 旅費 9,948,646 交際費 418,142 需用費 27,951,595 使用料及び賃借料 6,714,312 備品購入費 3,205,580 備品管理費 11,759,240 営繕費 11,880,483 手数料 13,160,047 会議費 3,101,605 選挙費 506,400
営 造 物 管 理 費	809,510,107	頭首工維持費 10,043,775 貯水池維持費 13,594,198 溝路維持費 75,684,388 揚水機維持費 358,801,277 下部交付金・助成金 74,232,749 適正化事業費 107,047,500 施設改善対策事業 69,195,000 拠出金 65,219,448 管理諸費 35,691,772
土 地 改 良 事 業 費	1,004,219,467	団体営事業費 117,289,000 補償工事費 814,139,475 受託事業費 72,790,992
諸 税 及 び 負 担 金	399,008,381	諸税 4,923,000 国営負担金 56,585,003 道営分担金 333,800,478 その他事業負担金 3,699,900
繰 出 金	529,267,885	備荒積立 1,229,650 財産処分積立 15,161,211 地区除外決済金等積立 63,769,134 役員退任功労積立 4,134,179 退職給与積立 70,918,465 国営負担積立 269,667,711 道営負担等償還準備積立 47,751,177 財産・維持管理調整積立 56,636,358
償 返 金	1,823,434,444	農林漁業資金償還金 1,030,912,834 長期借入金償還金 558,536,516 繰上償還金 233,985,094
諸 支 出 金	36,387,237	財産取得費 6,253,260 厚生管理費 1,794,106 一時借入金利子 125,256 事業推進費 1,570,244 団体負担金 4,265,790 諸費 22,378,581
換 地 費	105,787,632	道営換地処分納入金 52,893,816 道営換地処分清算金 52,893,816
予 備 費	0	
支 出 合 計	5,523,953,329	

平成18年度財産状況

平成19年5月31日現在



監査報告書

私達監事 5 名は、北海土地改良区定款第 23 条及び北海土地改良区監査細則第 10 条 2 項の規定に基づき、平成 19 年度第 1 回定期監査を執行したので次の通り報告いたします。

記

1. 監査をした年月日 平成 19 年 7 月 9、10、11、12、13 日 5 日間
2. 対象とした年月日 平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日
3. 監査の結果

1) 業務に関する事項

イ. 運営に関する状況

定款及び諸規定の整備状況、又（総代会、総会、理事会、各委員会）の開催においても適切に運営をされておりその他の事項についても良好だと認めます。

ロ. 事業に関する状況

各事業が当初計画通り施行されておりさらに施設の維持管理も適正であると思われます。又工事に伴う入札、請負契約等事務手続き、関係書類の整備も良好と認めます。

2) 財務に関する事項

イ. 会計に関する状況

予算に対して順調に運営をされており、賦課徴収も役職員の努力の結果が見受けられます。又借入金等の使途、償還等も適正に行われていると認めます。

ロ. 経理に関する状況

金銭出納、残高の一致状況等経理全般に涉って適正に行われており良好と思われます。又財産台帳の整備、各金融機関の通帳等の管理も適正と確認をいたしました。

以上全般を通して良好と認めます。

平成 19 年 7 月 13 日

北海土地改良区

総括監事	有澤邦晴	印	監事	梶俊忠	印
筆頭監事	小島光穂	印	監事	尾田則幸	印
監事	山口勝利	印			

平成19年度第1回補正予算の概要

一般会計 392,000千円 追加補正

平成19年8月24日開催の第1回臨時総代会において、平成18年度決算からの繰越金、土地改良事業費及び道営事業等を主たる要因として、392,000千円を追加し、総額4,828,000千円とする第1回補正予算を可決した。

平成19年度 一般会計第1回補正予算表

収 入

(単位:千円)

科 目	補正前の額	補正額	計	説 明
賦 課 金	2,544,625	3,342	2,547,967	特別賦課金 -1 事業賦課金 3,343
使 用 料	15,989	0	15,989	
補助金及び助成金	496,209	54,507	550,716	補助金 52,651 交付金 1,856
財 産 収 入	18,538	2,147	20,685	配当金 35 財産売却収入 2,112
受託及び補償金	71,001	0	71,001	
繰 入 金	285,655	7,353	293,008	積立金繰入金 7,353
借 入 金	621,901	238,684	860,585	農林漁業資金借入金 -46,906 長期借入金 285,590
諸 収 入	292,080	2,118	294,198	過年度収入 522 雜入 1,140 決済金 456
換 地 費	2	0	2	
繰 越 金	90,000	83,849	173,849	前年度繰越金 83,849
収 入 合 計	4,436,000	392,000	4,828,000	

支 出

(単位:千円)

科 目	補正前の額	補正額	計	説 明
一 般 管 理 費	901,359	18,250	919,609	費用弁償 216 需用費 -5,723 使用料及び賃借料 2,500 備品管理費 5,534 営繕費 15,723
營 造 物 管 理 費	848,552	5,528	854,080	助成金 4,269 管理諸費 1,259
土 地 改 良 事 業 費	129,144	51,010	180,154	団体営事業費 51,010
諸 税 及 び 負 担 金	421,439	19,921	441,360	道営分担金 19,840 その他事業負担金 81
繰 出 金	373,530	66,215	439,745	財産繰出金 2,148 積立金繰出金 60,797 特定積立金繰出金 3,270
償 還 金	1,706,645	226,912	1,933,557	繰上償還金 226,912
諸 支 出 金	47,329	4,164	51,493	雑出 4,164
換 地 費	2	0	2	
予 備 費	8,000	0	8,000	
支 出 合 計	4,436,000	392,000	4,828,000	

新総代決定する！

任期満了による、第十五期総代選挙が平成十九年九月二十五日執行され、各選挙区とも立候者の数が定数を超えた為、いずれも無投票で新総代一〇六名の当選が決定いたしました。

任期は平成十九年十月十日から平成二十三年十月九日までの四年間その任に当たられる事となります。

厳しい農業情勢下ではあります、改良区業務運営の推進に特段のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

又、今回退任されました総代の皆様には永年に亘りご指導とご協力を賜り心よりお札を申し上げます。

北海土地改良区第十五期総代人名簿

選挙区	住 所	氏 名	更新別
再	再	再	
垣野 芳博	小林 和人	小西 孝	橋本 勉
砂川市東豊沼一八〇番地五	砂川市富平一五一番地	砂川市北光二三五番地	赤平市住吉町四九八一三
4 名	定数	1	

8定名		4				8定名				3				6定名				2			
美唄市一心町三区	美唄市一心町三区	美唄市西美唄町元村一区	美唄市進徳町三区	美唄市沼の内町南	美唄市開発町親和	美唄市上美唄町南	美唄市上美唄町東	美唄市上美唄町東	美唄市西三条北三丁目三・四十一	美唄市沼の内町北第一	美唄市茶志内町三区	美唄市茶志内町二区	美唄市北美唄町二区	美唄市茶志内町二区	美唄市中村町南	空知郡奈井江町瑞穂二区	空知郡奈井江町高島一区	空知郡奈井江町大和一区	空知郡奈井江町瑞穂四区	空知郡奈井江町嚴島二区	
水上和彦	(有)牧野農園	林英明	小松和司	平良均	矢萩明彦	東孝和	庄子克美	林昭次	高橋敬治	齋藤純敬	岸定	今田邦彦	好川孝一	五十嵐敏春	丹羽保	表俊弘	林博美	仲丸茂廣	荒木毅	萬孝志	小林孝夫
新	新	新	新	再	再	再	再	新	新	再	再	再	再	新	再	再	再	新	再	新	

4 定 数 名	8	7 定 数 名	7	7 定 数 名	6	6 定 数 名	5
岩見沢市御茶の水町四〇五番地二	岩見沢市中幌向町三三三番地四	岩見沢市北三条西十五丁目二番二号	岩見沢市南町七条四丁目八番三号	岩見沢市双葉町一一〇番地四	岩見沢市南町七十五番地	岩見沢市金子町三五八番地	岩見沢市上志文町一〇〇九番地
見山 彰夫	池田 保	清水 和雄	竹内 和弥	横田 一幸	峯 淳一	高橋 輝雄	中山 幹男
新	新	再	再	新	新	再	再

5定数 13					3定数 12			5定数 11					7定数 10					8定数 9			
岩見沢市北村豊里八一二番地	岩見沢市北村北村豊正一〇七番地三	岩見沢市北村北都五二二番地	岩見沢市北村北村豊正一一四番地	岩見沢市北村北村豊正一〇七番地三	江別市空知郡南幌町南九線西九番地	江別市空知郡南幌町南十四線西十九番地	江別市空知郡南幌町南十五線西二十番地	江別市空知郡南幌町南十六線西二十四番地	江別市空知郡南幌町南十七線西二十一番地	江別市空知郡南幌町南十八線西二十三番地	江別市空知郡南幌町南十九線西二十九番地	江別市空知郡南幌町西町五丁目六番三号	江別市空知郡南幌町西町四丁目一 一一	江別市空知郡南幌町西町五丁目一 一一	江別市空知郡南幌町西町五丁目一 一一	江別市空知郡南幌町西町五丁目一 一一	江別市空知郡南幌町西町五丁目一 一一	岩見沢市栗沢町北斗一四七六番地	岩見沢市栗沢町北斗一五九六番地	岩見沢市栗沢町北斗一五六九番地	岩見沢市栗沢町北斗一五六九番地
藤井 聰	古野 敏男	高坂 宣好	長内 浩司	永桶 建弘	堂坂 郭章	繩 長治	小澤 郭章	橋本 三紀夫	橋本 一令	牧野 寛	横谷 博一	福富 勝美	堀米 隆一	中村 昭彦	清水 賢一	春樹 聰昭	株アシル	由佐栄次郎	塚本 青木	恒男 正一	立藏 俊一
再	再	再	再	再	新	再	再	新	再	再	再	新	再	再	再	再	新	新	再	再	新

5定数 18					4定数 17			7定数 16					5定数 15					7定数 14				
岩見沢市栗沢町上幌二六九四番地	岩見沢市栗沢町由良五三〇番地	岩見沢市栗沢町茂世丑一六〇五番地	岩見沢市栗沢町宮村八〇〇番地	岩見沢市栗沢町宮村八〇〇番地	岩見沢市宝水町二六八番地	岩見沢市西川町五一九番地	岩見沢市北村赤川三八六〇番地	岩見沢市北村赤川三八六〇番地	岩見沢市西川町五九九番地四	岩見沢市西川町五九九番地四	岩見沢市大願町一六八番地	岩見沢市大願町一六八番地	岩見沢市北村赤川四五三四番地	岩見沢市北村赤川四五三四番地	岩見沢市大願町三八〇番地	岩見沢市北村砂浜六七二番地三	岩見沢市北村砂浜六七二番地三	河野 幸光	土田 秋山	奥山 土屋	美唄市上美唄町南	
影山 健市	春木 和昭	佐藤 幸雄	中西 幸雄	橋谷 治男	的場 一弘	富田 智志	河野 一夫	中山 正喜	森 一男	干場 博司	村上 敏文	齊藤 宏行	鎌田 義彰	葛西 豊一	猪岡 和成	池田 敏文	田中 昇	田中 幸吉	林 和義	土田 崇司	奥山 陽一	美唄市西美唄町山形二区
新	新	再	再	新	新	新	再	新	新	再	新	再	新	再	再	再	再	新	新	再	再	

《面積が変わったらすぐ手続きを》

農地が減ったり増えたりした時や、耕作者が変わった時はすぐ土地改良区に届出（名義及び地目変更又は地区除外の手続き）をして下さい。

届出がない場合は、そのまま賦課されますので、農業委員会、農業協同組合に手続きを行った際は、ぜひ土地改良区にも届出をお願い致します。

尚、いずれも農業委員会の書面、文筆図等の書類と印鑑を持参の上、届出をして下さい。

(変更の手続きは、賦課調整課、各事業所へ)

(敬称略)

空知中央地区 地域用水機能増進事業

- 地域用水対策協議会〔事務局：北海土地改良区、国（札建岩見沢農業事務所）、北海道（石狩支庁、空知支庁）市町村（赤平市、砂川市、奈井江町、美唄市、三笠市、岩見沢市、新篠津村）、農協、土地連、土地改良区等で構成〕の人や一般の人たちと一緒に地域用水機能増進に向けた活動を実施しています。

◎砂川市での活動

- 5月 28日 北海幹線用水路景観増進活動（約 70 名参加）

地域住民（北海道三井化学株の職員家族）約 25 名、北電職員約 20 名とのエゾヤマザクラ植樹



エゾヤマザクラ 100 本を北電(株)より提供していただく

- 6月 16日 豊沼 6号支線用水路景観増進活動（約 60 名参加）

砂川南学童保育所「市内小学 1～3 年生」約 20 名とのハーブ植栽



セイヨウミヤコグサ約 3,000 本を植栽



植栽状況 平成 19 年 8 月撮影

地域用水機能増進事業 啓発推進活動

農業用水施設見学会の実施

(協力：札建岩見沢農業事務所)

7月13日に専修大学北海道短大 みどりの総合学科2年次12名を対象に北海幹線用水路や北海頭首工等の見学会を実施しました。最後には北海幹線の流量実測も全員に実施してもらい、学生と引率教授には農業用水施設の役割を理解していただきました。



管理棟で農業事務所職員からの説明



美唄市光珠内での流量実測

◎学生たちの見学会後の感想

- 改めて農業の重要性を感じ、それを支える農業土木の仕事はすばらしいと思った。
- 北海幹線用水路は見ていたが、役割など気にも留めていなかったが、役割、重要性がわかった。
- 頭首工や調整池の必要性がわかった。改良区皆さんのが管理があってこそと思いました。
- 今回の課外授業で用水路の使用目的が理解できました。とても貴重なことを学べて将来何かの役に立つと思う。
- 農業が地域に根付いた産業だということを改めて感じた。自分たちが暮らす生活に欠かすことの出来ない食物を作っていることを再認識し、農業の大切さをはじめ自分の地域を大切にする責任を感じることが出来てよかったです。

第2回 北海幹線用水路ウォーキング ～「水土里(みどり)の路」を歩こう～

(主催：北海土地改良区、共催：岩見沢農業事務所、空知森林管理署、空知支庁)

7月29日（日）昨年に引き続きまして北海幹線用水路ウォーキングを実施しました。今年も美唄市光珠内町の管理棟を出発・到着地点として、用水路沿いの7km（79名）と10km（85名）の2コースを設定しました。今年は空知森林管理署、支庁林務課の協力もありまして国有林約500mもコースに取り入れ、田んぼや農村風景を眺めながら2歳から77歳まで参加者全員が完歩しました。



人事通信

☆役員の動向

▽平成十九年八月二十四日開催の第一回臨時総代会において役員補欠選任が行われ、三嶋理事の退任に伴う第十八選挙区理事に有澤晴雄（第十四期総代）が全会一致選任されました。

有澤理事には、心よりお喜び申し上げますと共に、改良区業務運営により一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



有澤 晴雄 新理事
(岩見沢市栗沢町小西三七三)

▽総務及び施設管理委員会委員互選

平成十九年八月三日開催の第五回理事会において、本年九月十八日任期満了を迎える委員会委員と併せて正・副委員長の互選を行い次の通り選任されました。

◎ 総務委員会

任期：(平成 19 年 9 月 19 日～平成 21 年 9 月 18 日)

役員名	氏 名	摘要
委員長	高田 幸雄	(以上 8 名 敬称略)
副委員長	長井 真一	
委 員	鈴木 正憲	
"	平田 勝實	
"	黒島 勝太郎	
"	高橋 良二	
"	後藤 昭悦	
"	星野 節雄	

◎ 施設管理委員会

任期：(平成 19 年 9 月 19 日～平成 21 年 9 月 18 日)

役員名	氏 名	摘要
委員長	岩田 良明	(以上 8 名 敬称略)
副委員長	中道 博武	
委 員	伊藤 仁	
"	堀内 隆雄	
"	星 政美	
"	橋爪 克視	
"	石黒 武美	
"	有澤 晴雄	

※ 有澤晴雄委員は
8 月 31 日選任

☆職員人事

・十月一日付発令

▽総務部 総務課 主事

▽技術部 岩見沢事業所 技師

▽技術部 南幌事業所 技師

▽技術部 南幌事業所 技師

▽技術部 岩見沢事業所 技師

・臨時職員採用

▽総務部 総務課 勤務

▽水土里ネット推進室 勤務

田村 気美 (平成十九年六月一日付)

住友 愛 (平成十九年九月一日付)

▽技術部 工務課 勤務

▽技術部 勤務

橋本 佳奈 (平成十九年十月一日付)

おくやみ

当区関係者において、左記の方々がご逝去されました。

ここに、生前中当区業務運営にご尽力賜りました事に深く感謝申し上げ謹んでご冥福をお祈り致します。

◎元役員等

伊藤一治氏（美唄市）

旧中村土地改良区

元理事長代行（昭和四十七年四月～五十三年三月）

平成十九年七月二十三日逝去

江郷吉樹氏（岩見沢市）
小西支線組合
平成十九年五月三日逝去

大西寿一氏（奈井江町）
茶志内北組合
平成十九年七月二十三日逝去

◎組合員

向井勲氏（岩見沢市）

北海土地改良区

第九分水区長

（平成十七年四月～平成十九年三月）

小西自協支線組合長

（平成十五年四月～平成十九年三月）

旧栗沢土地改良区

元総括監事（平成十一年二月～平成十一年三月）

元監事（平成七年二月～平成十一年二月）

元総代（平成三年一月～平成七年一月）

平成十九年八月十六日逝去

<http://>

‘水土里ネットほっかいホームページ’とリンクしてみませんか！

組合員の皆様でＨＰ等お持ちで、リンク先を探している方がいましたら是非ご連絡願います。

- 担当（問合せ先）水土里ネット推進室
- E-mail takamichi@midorinet-hokkai.jp



用水路景観保全に「心強い応援団」登場！



‘疏水ほっかい愛護連絡協議会’設立される

平成19年6月27日、北海道遺産や疎水百選指定の「北海幹線用水路」の保全活動や農地・水・環境保全対策活動の支援及び災害時の緊急対応支援を目的に、疎水ほっかい愛護連絡協議会が発足し、初代会長に、及川聰及川産業株代表取締役が就任した。

第1弾の活動として、7月11日美唄市峰延の国道12号沿いの北海幹線用水路のハーブ植栽地で会員45名が参加し草取り作業をして頂きました。

協議会には、このほかにも改良区で手の回らなく苦慮していた用水路の草取りやごみ拾い等の協力を頂くなど、心強い支援に深く感謝を申し上げるものであります。

平成十九年度

地区別懇談会開催

組織機構再編合理化と 特別賦課金の ペール化に理解を！

中期 5 カ年計画（平成十八年度策定）に理解を求める事と併せ、区業務に関する啓蒙を図るために、地区別懇談会を六月十一日～二十一日までの九日間十七ヶ所にて、延三百二十三名の組合員の出席を頂き開催しました。

今計画の大きな二本柱である、【組織機構改革と事業所の合理化】及び【新規事業地区からのペール負担化の導入】については、農家経済の低迷や組合員の減少から、早急に取り組むべく最重要課題である事に理解を求め、了承頂きました。

今後、更に協議を重ね、皆さんの意向に沿うよう推進してまいりますので、よろしくお願いを申し上げます。

又、今回の懇談会では、地元組合員より貴重なご意見を数多く賜りましたことに心からお礼を申し上げます。誠に有難うございました。



「6/18 第 8 分水区対象 地区懇談会の様子」



「6/19 第 13 分水区対象地区懇談会の様子」

月日	対象分水区	関係支線組合
6/11	第 6 分水区	2号川溜池・岡山・大顧開拓・北村大願・三笠・東区
〃	第 5 分水区	沼貝南・光珠内揚水機・光珠内・光珠内甲・豊葦 光珠内乙・三号溜池
〃	第 3 分水区	中村
6/12	第 1 分水区	赤平富平連合・砂川中央・豊沼
〃	第 2 分水区	奈井江北・奈井江南・京極・茶志内北・奈井江中央
〃	第 17 分水区	第9
6/13	第 7 分水区	南・志文
〃	第 4 分水区	晚生内 11 線・沼貝幹線第 1 区・第 2 区・第 3 区 第 4 区
6/14	第 7 分水区	滝の上・金子・金志・志文・上志文
〃	第 3 分水区	茶志内 3 号・茶志内中央・聖化溜池・沼の内 北美唄・茶志幹線開発
6/15	第 5 分水区	三笠
6/18	第 14 分水区	大富・大沼・19 号・山形・中美唄・三日月中小屋 中小屋
〃	第 8 分水区	北西・上幌向・御茶の水・幌向・南幹線
〃	第 10・11・12 分水区	第 10 分水区（清幌・青葉・三重・鶴城） 第 11 分水区（福野・西幌・夕張太・晚翠西） 第 12 分水区（中樹林第 1・第 2・第 4・江別太第 1・第 5）
6/19	第 13 分水区	豊正・豊里・共栄・栄町
〃	第 9・18 分水区	第 9 分水区（小西・岐阜・栗沢越前・クッタリ 小西自供・必成・砺波揚水機・砺波・栗部北斗 北斗・北斗越前）
〃	第 18 分水区	東栗沢
6/20	第 15 分水区	北村南第 1・第 2・第 3・第 4・第 5
〃	第 17 分水区	岩見沢第 2・第 7・第 8
6/21	第 16 分水区	岩見沢第 1・第 3・第 4・第 5・第 6